



高速信号処理プラットフォーム

FSP2000

Linux/Windows + 高速FPGA + 1Gbps A/D, D/A = ∞

Core-i7 CPU と大規模FPGA、高速A/D, D/A をコンパクトにまとめました。
アプリとFPGA 回路の作り込みにより、信号解析、ストレージ、試験信号発生、ハードウェアシミュレーターなど応用はアイデア次第です。



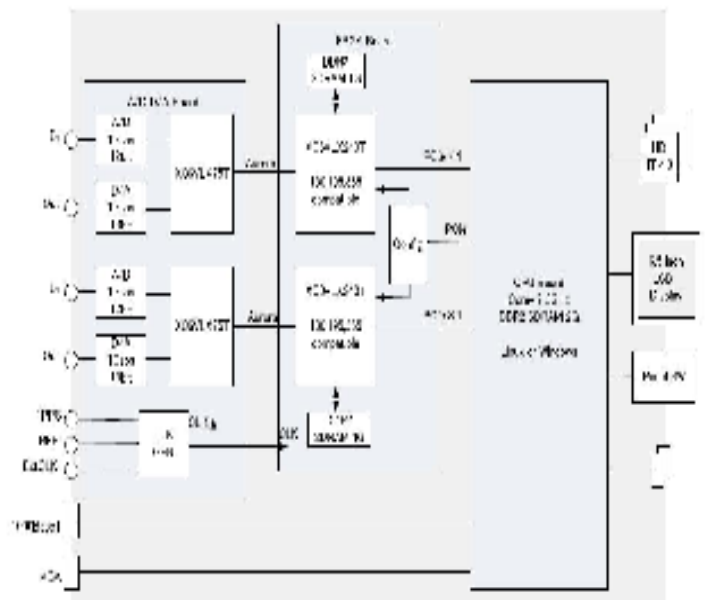
特徴

- ✓ スタンドアロンで動作
- ✓ プログラム書き換えにより再利用が可能
- ✓ RF 部、プログラムの特注が可能
- ✓ PCI Express にてCPU と接続

主要諸元

- ✓ CPU:
Core-i7 3.0GHz DDR2 SDRAM 2G HD1T × 4
- ✓ FPGA:
XC6VLX240T × 2 OS から書き換え可
- ✓ A/D:
1Gbps 12bit × 2 500mVp-p:50Ω
- ✓ D/A:
1Gbps 16bit × 2 500mVp-p:50Ω

4Gbps 版近日リリース !!



(開発元) コスモリサーチ株式会社 www.cosmoreserch.co.jp
〒331-0812 さいたま市北区宮原町 3-148-5 コスモビル

(お問合せ) **iLink** アイリンク合同会社～代理店 www.ilink.co.jp
〒231-0023 横浜市中区山下町 256 ヴィルヌーブ 1F-111
045-663-5940 ilink_sales@ilink.co.jp